

プレミアスクール入園仮予約にあたっての誓約書

20 年 月 日

宮城明泉学園 明泉プレミアスクール
園長 ダニエル・ファンガー 様

私は、別紙の【プレミアスクール K4 への進級資格】【宮城明泉学園およびプレミアスクールの規定および教育方針】【プレミアスクール保護者心得】に記載されたすべての事項に同意し、下記仮予約者のプレミアスクール卒業までの教育に理解と協力を惜しまないことを誓約いたします。

保護者氏名	印
仮予約者氏名	ふりがな
仮予約者生年月日	年 月 日

【プレミアスクール K4 への進級資格】

明泉プレミアスクールでは、質の高い英語教育を行うための時間が園生活の中心となるため、基本的な生活習慣や態度に関するサポート・指導に時間を要してしまうと、本来の目標が達成できなくなります。そのため、年少でさまざまな活動を経験することや、先生の指示と園のルールに従えるようになることは、K4で英語保育を楽しみ、英語を身につけていくための大切な土台になります。何より、K4での保育が始まってからのお子さま自身の戸惑いを最小限に抑えることができます。

このため、プレミアスクールでは年少修了時点で下記4つの要件を満たしていただくことを期待し、ご家庭にもご理解いただきたいと存じます。また、K4 進級可否の判断については、6月頃より随時プレミアの教員が年少クラスに出向いて様子を拝見し、必要に応じて面談のご提案をさせていただきます。面談ではプレミアの教員よりご家庭で取り組んでいただきたい課題をお伝えし、園とご家庭で協力しながらお子さまの成長を促してまいります。

それでも下記のいずれかが満たされない場合や、年少修了までに下記の要件が身につくことが見込めない場合には、11月頃に幼稚園年中への進級を検討していただくようお願いいたします。あらかじめご理解のほどお願いいたします。なお、お子さまのご様子によっては、幼稚園年中進級に関しても面談を実施する場合があります。

要件1：園生活に必要な行動を一人でできる
年少の間に身につけていただきたいこと
保護者または年少の担任／副担任から個別にサポートを受けなくても、基本的な園生活（日本語による会話、食事、排泄など）ができる。
理由
プレミアスクールでは英語によるイマージョンプログラムで保育を行うため、日本語を話す保護者が保育室で付き添うこと（いわゆる母子／父子通園）はできません。また、少人数制で教職員の数にも限りがあり、副担任、特別支援やサポート専任の教員を配置することができかねますので、園生活における基本的な行動が一人でできる状態でのK4進級が望ましいです。

要件2：教職員の指示に従うことができる
年少の間に身につけていただきたいこと
園生活において、年少の担任／副担任はもちろん、バスの先生や安全係なども含め、教職員からの日本語による指示に従うことができる。
理由
K4の園児全員が、英語が全くできない状態から先生と英語で効果的にコミュニケーションが取れるようになるという目標を達成するためには、日本語を話す時間を制限しながら、保育の大半を英語による教育に集中させることが不可欠です。 安全な環境で意欲とまとまりのあるクラスづくりを進めるためには、教員の指示に従って行動し、他の園児の学びの妨げになる行為（英語での保育中に他の園児や教員に日本語で話しかけたり、英語／日本語を問わず迷惑になるような言動・態度をとるなど）も慎んでいただく必要があります。

要件3：教職員に従順で、園生活のルールを守る
年少の間に身につけていただきたいこと
年少の担任／副担任、その他の教職員の言うことを素直に聞き、ルールを守りながら園生活を送ることができる。
理由
K4での保育は英語で行われ、原則として日本語での説明はありません。年少において教職員からの日本語による指示にきちんと従い、ルールもきちんと守れることが、K4担任の英語による指示に従う素地となります。 広い園舎・園庭での活動はもとより、K4では保護者が同伴しない園外行事もありますので、園児の安全を確保する上でも非常に重要な要件です。

要件4：年齢相応の感情のコントロールができ、クラスメートに暴力をふるわない
年少の間に身につけていただきたいこと
クラスメート、その他の園児に優しく思いやりを持って接することができ、暴力的な行動・言動をとらない。
理由
プリミアスクールには8年間通っていただきますので、感情を抑えることが難しい、あるいは乱暴な態度をとる園児・生徒は、長期にわたってクラスメートに深刻な負担をもたらすこととなります。プリミアスクールは少人数制でクラス数も少ないため、問題行動が見られても保育やクラスを分けることができません。学年やクラス合同で保育や行事を行うことも多々あります。 これまでのケースを見ますと、継続的に深刻な問題行動を起こす園児・生徒ほど英語の授業に集中できていない傾向があり、その積み重ねから英語力でクラスに遅れをとることにつながっています。 また、問題行動への対応に担任の時間がとられることで、他の園児・生徒の貴重な学習・成長の機会が損なわれてしまうため、プリミアスクールとしてそのような状況は可能なかぎり避ける必要があります。

<K4進級のための追加基準>

以下の6項目は、該当する場合にK4進級をただちにお断りするものではありませんが、プリミアスクールで8年間を過ごす中でお子さまが困難を感じたり、学習に意義を見出せないといった状況につながりかねませんので、年少にいる間にこれらの様子が見られる場合は、改善に取り組んでいただくようお願いいたします。

- 1) 母語である日本語の習得に苦労している。
- 2) 年少の保育（日本語保育）に興味を持って参加しない。
- 3) 英語が好きではなく、年少の英語保育に興味を持って参加しない。
- 4) 日常生活における変化に過敏である。

例：突発的に生じる日程・活動の変更が苦手、今取り組んでいる活動から次の活動に移りにくい、遊びの時間から集団での活動にすぐ切り替えられないなど

- 5) クラスメートと同じ活動をするのを嫌がり、1人で違う行動をする。
- 6) 介助なしではトイレに行けない。

【宮城明泉学園およびプレミアスクールの規定および教育方針】

- (1) プリミアスクールには、年少入園からプレミアスクールエレメンタリー卒業まで9年間*継続してお子さまを通わせるご家庭のみ受け入れます。
※ 年少1年、プレミアキンダーガーデン2年、プレミアエレメンタリー6年の計9年。タドラークラス(2歳児)から入園した場合は10年間となります。
- (2) プリミアスクールのプログラムは、英語教育に強い関心と熱意があり、ほかの習い事やスポーツなどの活動に優先してプレミアスクール登園を継続するご家庭向けのプログラムです。英語教育に特化した環境をご提供しますので、幼稚園(タドラー～年長)やフレンドクラブのプログラムとは大きく異なりますので、入園仮予約をする前に十分ご検討ください。
- (3) K4への進級資格および免責事項
例年ほとんどのお子さまがK4に進級されますが、年少の時点でお子さまがK4への進級資格を満たさないためにK4進級をお断りしたことも過去にございます。必ず「プレミアスクールK4への進級資格」をお読みいただき、ご承諾のうえ入園仮予約を行ってください。
特に、仙台市以外にお住いで、プレミアスクールに入るために仙台市に転居をお考えの方は、K4進級が確定するのが年少在籍中の後半であることを踏まえてご計画ください。進級要件を満たさない場合はK4進級をお断りし、転居についても一切の責任を負いません。K4に進級できない場合、ご希望があれば幼稚園年中への進級が可能です。
- (4) 9年という長い間、特に小学校入学後のプレミアG1～G6の6年間は、小学校や他の習い事と両立するための時間も労力も必要となることから、お子さまと保護者の両方にプレミアスクール継続への熱意が求められます。モチベーションを保ち、忙しい中でもプレミアスクールに登園できるようご家庭での日々の励ましが非常に重要です。プレミアスクールの教育がご家庭の協力なしには成り立たないことをくれぐれもご理解ください。
- (5) 園では、英語教育以上に園児・生徒の人格形成が優先と考えています。明泉の約束事や規律は聖書を土台にしており、明泉の教員は園児・生徒が主に下記を体現できるよう教育にあたります。
a. 善悪をきちんと見極め、正しい選択をする。
b. 家庭では保護者に、学校・明泉学園では教職員に従う。
c. 他者を尊重し、思いやりをもって接する。
d. 悪い行為をした際には、責任を持って相手に心から謝罪し、同じことを繰り返さない。
行為を受けた側は、心からの謝罪を受けとめ赦す。
双方がお互いに信頼と友情を取り戻す努力を惜しまない。
- (6) 1年に複数回、幼稚園やフレンドクラブの行事にスクールバスを使用するため、プレミアスクールでバス利用登録をしているご家庭に自家送迎をお願いする日があります。キンダーガーデンは年6～8回、エレメンタリーは年3～4回ですが、年によって若干変動します。バスは園全体で使用しますので、臨時の自家送迎にご協力ください。

- (7) プリミアスクールの担任は、ほとんどが日本語を読んだり話したりすることができません。キンダーガーデンの給食についても、担任が原材料を把握して除去するなどのアレルギー対応ができないことから、食物アレルギーをお持ちのお子さまは、その度合いにかかわらずご家庭からお弁当を持参することをお約束ください。
- (8) エレメンタリーの最低登園基準は週3日です。ほとんどの生徒が週4～5日登園しています。エレメンタリーは子どもたちの意欲に応えられるよう、英語力の向上に加え、楽しく実り多い授業を提供できるよう最善を尽くします。

【プレミアスクール保護者心得】

- (1) プリミアスクールの園児・生徒は、K4からG6まで8年間を一緒に過ごします。お子さまがご家庭で心配事やトラブルについてお話しされた際には、ささいなことでも遠慮なくプレミアスクール職員室にお知らせください。教職員が問題を調査し、早急に対応を検討いたします。
- (2) 園児・生徒間の問題を保護者間の問題にまで発展させないようご協力ください。プレミアスクールでは中立的かつ公平に解決するよう努めますので、信頼してお任せいただければ幸いです。友達を大切にし、集団の中で誰とでも仲よく関わることは、社会性の基本となります。問題が小さいうちに無視することなく適切に対処し、長期化させないことが非常に重要となりますので、ご協力をお願いいたします。
- 仲たがいをした園児・生徒から離してほしいというご要望には、いかなる場合もお応えできかねますのであらかじめご理解をお願いいたします。プレミアスクールは1学年に2クラス（高森では学年によって1クラス）しかなく、2クラス合同で活動する日も多々ありますので、生徒同士を物理的に離れた状態にすることは非常に困難です。
- (3) プリミアスクール在籍中には、園児・生徒のほとんどが3つの難しさに直面します。プレミアスクールに通う心得としてご承知おきください。

<年少からK4への進級>

年少からK4への進級はすなわち、すべて日本語だった毎日が一変し、1日の大半が英語で過ごす園生活になるということです。4月にはほとんどの園児が英語しか話さない担任とのコミュニケーションに難しさを感じ、当然ながら戸惑いますが、多くが徐々に順応していく一方で、時間を要する園児も例年数名おられます。

年少は園生活で必要となるさまざまなルールを学ぶ貴重な期間です。年少の1年間で、担任の指示に従って行動することや保育時間と遊びの時間の切り替えができるようになること、遊具・グラウンドの使い方や地震時の行動など安全のための約束を守ることなどを覚えて行動できるようになると、K4への移行が非常にスムーズになります。

<プレミアG1への進級>

小学校入学と同時に、プレミアエレメンタリーでの多忙な生活が始まります。学校とプレミアに加えて習い事やスポーツなども両立するようになると、さらに忙しさは加速します。

(「プレミアスクール入園仮予約にあたっての誓約書」別紙)

月曜から金曜の16:30～19:00(火木は19:10)が授業で、バス利用者の場合、ルートによっては降園のバス停到着が20:00前後となります。小学校登校を含めれば、エレメンタリーの生徒は平日ほぼ12時間、家にいないこととなります。

<卒業までの継続>

忙しい毎日でありながらエレメンタリーの生徒は楽しく意欲を持って毎回登園していますが、特に低学年は夕飯、宿題、入浴、そして就寝まで、保護者の方にもお子さまのケアとサポートに相応の時間と労力がかかることを心得ていただくようお願いいたします。

また、高学年になると、スポーツ、他の習い事や学習、学校の友達ともっと一緒に過ごしたい、もっと緩やかなスケジュールで生活したいなど、さまざまな理由からプレミアスクールをやめなくなる生徒も見られます。そのような場合、担任をはじめプレミアの教職員は全力で励ましサポートしますが、ご家庭の支援も大きな力となります。プレミア卒業まで継続的にお子さまをサポートしていただくようお願いいたします。